

## 規制・制度改革に関する分科会の今後の活動について

平成 22 年 7 月 20 日  
分科会長 大塚耕平

去る 6 月 18 日に第 1 次報告書に係る対処方針を閣議決定した規制・制度改革に関する分科会（以下「分科会」という。）の活動は 7 月末で第 1 クールを終える。

第 1 クールの中で、各省庁に対して所管する規制・制度の総括的報告を求めていたが、今般、その内容がまとまったことから別紙のとおり公表する。

規制・制度の制定からの時間的経過が長期に過ぎるもの、規制主体の適格性が問われるもの、目的と手段の関係の整合性が問われるもの、費用負担と便益享受に関する当局の認識の正確性が問われるもの等が見受けられることから、今後、「国民の声」等による意見募集等に資するように全体資料を公開するとともに、分科会においても、今次報告に基づいて第 2 クールの活動を行う。

なお、8 月以降の第 2 クールは以下の方針で臨む予定である。

1. 第 2 クールは 8 月～来年 3 月末（年度内のイメージ、3 月に第 2 次報告書に係る対処方針を閣議決定予定）。

2. 第 2 クールの活動内容は以下のような事項を想定。

（1）各省庁による、新成長戦略に関連する規制・制度改革の実施、別紙の「総括資料」をもとにした制定後 20 年以上経過した規制・制度等の自発的見直しの勧奨。各省庁に対しては、実施及び見直し対象の規制・制度の抽出を求める。

（2）上記（1）、の中から特に抽出した規制・制度、及び「国民の声」等によって指摘を受けた規制・制度については、分科会及びワーキンググループ（WG<下記>）で審議する。

（3）規制主体の適格性、目的と手段の整合性、費用便益認識の正確性等の観点から検証を要する規制・制度について、試行的に「規制仕分け」を実施する。

（4）第 1 次報告書の内容に関する各省庁のその後の実施、検討状況のフォローアップ。必要に応じて、実施、検討の勧奨も行う。

3. 分科会の下に、ライフ（医療・介護）、グリーン（環境・IT）、アグリ（地域活性化、農業・林業・水産業）、経済戦略（アジア経済戦略）を主なテーマとする WG を設置する。

4. なお、分科会及び WG の委員の人选は 8 月中に行う。

以 上